

「大津川 オオカワヂシャ調査」報告

林 紀男 輿石 邦夫 竹内 順子 竹中 真里子

実施日 : 2025年3月10日

調査箇所 :

上大津川の高南台方面水路(A)

上大津川と本流との合流部(B)

逆井方面水路と本流との合流部(C)

リン除去施設付近(D)



A 上大津川 高南台水路



D 逆井方面水路 リン除去施設付近



オオカワチシャ調査まとめ

2011年に手賀沼大津川河口の砂地で初めてオオカワヂシャを確認し、大津川本流・上大津川等で調査・駆除を実施してきた。上大津川では在来のカワヂシャも生息していたが、交雑は避けられず、この区域では在来のカワヂシャは無いとの専門家の指摘もあり、2023年から調査のみを実施している。

今回の調査では、それぞれ増減はあるが、駆除をしていた2022年までの状況と比して急激な繁茂は見られなかった。高南台方面水路は土砂が積もらないように管理することが一番の防除になると思われる。大津川本流も上大津川も護岸工事が行われていることによる外来種の侵入の懸念もあり、今後も調査を継続したい。